

Die 54. internationales U19- Champions Trophy in Düsseldorf

大会名	第54回デュッセルドルフU-19国際ユースサッカー大会	予選G Group2	第4節	平成 28 年 3 月 27 日 (日)	競技時間 50分 延長無 PK無	記録者	日本高校選抜 総務 辺見 康裕
会場	Stadion an der Roßstraße (ドイツ)	晴 曇 雨	強 弱 無	芝 人工芝 土	良好 不良 泥沼	主審 Michael Menden	副審 Michael Muhr Georgios Vassiliadis
天候	晴	風	状態	芝	良好	審判	第4の審判員 Ralf Fischer

【チーム名】	kick off	1	前半	0	【チーム名】	kick off
日本高校選抜		1	後半	1	Tottenham Hotspur	(イングランド)
先			延前		1	
先			延後		先	
背番号			PK戦		背番号	
○ ×					○ ×	

シュート (得点者は*印)					年	選手名	背番号	位置	背番号	選手名	年	シュート (得点者は*印)					
交代 OUT時間	延 後	延 前	後 半	前 半	年齢						年齢	前 半	後 半	延 前	延 後	交代 OUT時間	
					18	脇野 敦至	1	GK	GK	1	Glover, Thomas	18					
			1	1	18	古屋 誠志郎	4	DF	DF	3	Mukena, Joy	16					
				1	18	星 キョーファン	3	DF	DF	④	Maghoma, Christian	18					
43 分					18	白井 達也	6	DF	DF	7	Tsaroulla, Nick	17					
			1		17	杉岡 大暉	5	DF	MF	6	Walkes, Anton	18					
					17	鎌先 祐弥	8	MF	MF	12	Stylianides, Zenon	18		2			
			1		18	中村 健人	⑩	MF	MF	11	Goddard, Cy	18	1				HT 分
			1*	1	18	牧野 寛太	19	MF	MF	9	Marsh, George	17					HT 分
49 分				1	17	藤川 虎太郎	9	MF	MF	19	Tracey, Shilow	17					42 分
39 分				1*	18	矢村 健	21	MF	MF	18	Georgiou, Anthony	19					36 分
交代 選手	50 +1		1	1	18	旗手 怜央	11	FW	FW	16	Sterling, Kazaiah	17					分

交代要員

番	分				18	坂口 璃久	12	GK	GK	13	McDermott, Thomas	18					分	番
6 番	分				18	福地 聡太	2	DF	DF	2	Muscatt, Joseph	18					分	番
11 番	分				18	イサカ ゼイン	7	MF	MF	5	Dinzei, Jonathan	16		1			分	9 番
21 番	分				17	タビナス ジェファーソン	13	DF	MF	8	Duncan, Dylan	17					分	番
番	分				18	宮原 直央	14	DF	MF	10	Roles, Jack	17		1			分	11 番
番	分				18	尾ノ上 幸生	17	MF	FW	14	Loft, Ryan	18					分	番
19 番	分			1	17	鳥海 芳樹	18	MF	FW	15	Oteh, Aramide	17		2*			分	19 番
番	分									17	Bennetts, Keanan	17					分	18 番
番	分																分	番

			6	6	小計	12	合計	シュート数	合計	7	小計	1	6						
時間	警告・退場	No.	氏名	理由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	後半	延前	延後	合計	時間	警告・退場	No.	氏名	理由
36 分	警告	4	古屋 誠志郎	ラフ	2			2	0	G K	6	2		8	分				
38 分	警告	1	脇野 敦至	遅延	3			2	1	C K	0	1		1	分				
分					6			4	2	直接FK	2	5		7	分				
分					4			4	0	間接FK	0	0		0	分				
分					0			0	0	P K	0	0		0	分				

時間	得点者 No. 選手名	アシスト No. 選手名	得点経過	時間	得点者 No. 選手名	アシスト No. 選手名	得点経過
8 分	21 矢村	10 中村	右⑧ → ⑩ 中央②右足S	49 分	15 Oteh	16 Sterling	左⑫ → 中央⑩S → 相手GKこぼれ → ⑬左
30 分	19 牧野	4 古屋	右⑪ → 中央④S → ポスト跳返り → ⑨右足	分			
分				分			
分				分			
分				分			

《略号例》 ~:ドリブル →:ゴロのパス ∩:浮球のパス H:ヘディング HS:ヘディングシュート X:混戦 S:シュート
 オウンゴール こぼれ球 直接FK 間接FK GK 石・左CK スローイン バー返り ポスト返り

戦評者氏名 (辺見 康裕) 勤務先又は所属 (兵庫県立御影高校)

グループリーグも終盤に近づき、各チーム決勝トーナメント進出に向けての白熱した闘いが多くなり、試合の温度は上昇していく。日本高校選抜にとってのリーグ最終戦も、負ければ決勝トーナメント進出が苦しくなる緊張感のある大切なゲームとなった。
 心理的なプレッシャーや本日2戦目であることなど悪条件が重なるにもかかわらず、前半日本高校選抜は持ち味である機動的なサッカーを繰り広げシュートチャンスも多く作り出す。7分、⑤杉岡からのクロスをゴール前でフリーとなった⑨藤川のヘディングシュートは枠を外してしまうが、その直後8分には⑧鎌先、⑩中村から右サイドを崩しにかり⑫矢村がしっかりとシュートを決め待望の先制点を挙げる。Tottenhamも長身FW⑩Sterlingをターゲットにしたり、スピードのある⑪Goddard達によるサイドからの攻撃を仕掛けるが、日本高校選抜の組織的な守備になかなかシュートまで持ち込めないまま前半が終了。
 後半開始直後にTottenham⑫Stylianidesのシュートは日本GK脇野の好セーブに阻まれるが、これを機に後半は両チーム互角の激しい攻防となる。そして30分、日本高校選抜④古屋のシュートがポストに跳ね返ったのを、⑨牧野が押し込み追加点を挙げる。Tottenhamも諦めずに攻め込もうとするが、日本DFの巧みなラインコントロールにオフサイドを重ね思うように攻めきれず、試合終了直前によく1点を返すにとどまった。日本高校選抜はこの勝利でグループ第1位が確定し、決勝トーナメント進出を決めた。

〈日本高校選抜〉 チーム全員が「何とんでも決勝トーナメントに進出する」という強い気持ちでした。そのためにチームとしてそれぞれがやるべきことを1試合を通してやり切れたことが良い結果に繋がったと思います。決勝トーナメントに向けては失点を少なくすることを意識しながらも、自分たちのサッカーをやり通して勝ちきりたいです。